



たんぽぽ



大田区立志茂田小学校 ことばの教室 令和3年10月号
教室専用電話(兼FAX) 3732-4969

実りの秋に



今年の中秋の名月は8年ぶりに満月と同日に迎え、ほぼ真ん丸のお月様を楽しむことができました。来年も再来年も、中秋の名月と満月が重なるそうです。美しいお月様に心がホッと和みそうですね。

さて、朝夕も涼しさが増し、さわやかな秋晴れの日が続いています。スポーツの秋、読書の秋、食欲の秋、実りの秋、芸術の秋…。「〇〇秋」にはいろんなものがありますが、子どもたちはどんな秋を楽しむのでしょうか。気候も過ごしやすくなって、食べ物もおいしい時期。いろんなことに打ち込める絶好の季節の到来です。本校では運動会に向けて、スポーツの秋で活気づいてきました。どうぞ実り豊かな秋をお過ごしください。

行事予定

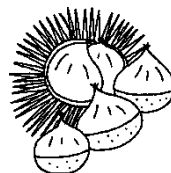
10月

- 5日(火) 午後：城南ブロック研究会
- 14日(木) 午後：就学支援委員会
- 16日(土) 志茂田小学校 運動会
- 18日(月) 振替休業日
- 25日(月) 午後：専門相談(長岡 恵理先生)
- 28日(木) 午後：就学支援委員会



11月

- 2日(火) 午後：城南ブロック研究会
- 3日(水) 文化の日
- 11日(木) 午後：就学支援委員会
- 19日(金) 志茂田小学校「学習発表会」
- 20日(土) 志茂田小学校「学習発表会」
- 22日(月) 振替休業日



*振替休業日の通級につきまして各担当者から連絡いたします。

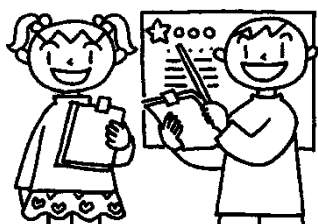
♪交流会♪

12月8日(水) 14:45 ~ 16:30

ことばの教室「交流会」があります!

昨年度は、感染症の予防対策を取り入れながら、例年とは少し趣が違う「交流会」となりました。今年度も、感染症対策をしっかり行いながら、子供のアイデア溢れる発表会を計画していますので、どうぞお楽しみに。

発表は5年生以上、見学は4年生以上となります。





9月21日に、NPO 法人 LD・Dyslexia センター 宇野 彰先生の「読み書き障害」に関する研修を受講しました。その一部を紹介します。



読み書き困難児への対応



～きこえとことばの教室でできる支援や指導方法～

読み書き障害とは、正式には発達性読み書き障害（発達性ディスレクシア）と言います。ディスレクシアとは、発達障害の一種で、知的な理解や聴いて理解する力には問題がないとしても、読み書きの能力だけに特に困難を示す症状です。文字が読めない、書けない等の習得が困難な状態を言います。

読み書き障害の基礎知識

- ・40人学級に3人の確率でいる。
- ・先天性の場合が多く、就学期前後に明らかになることが多い。
- ・親も先生もとても気づきにくい障害。

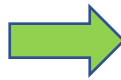
発達性読み書き障害の症状（特徴）

- ・練習しても音読ができない。
- ・音読できたとしてもスピードが遅かったり、たどたどしく読んでしまったりする。
- ・漢字や仮名の形を思い出すことが難しい。
- ・書き写しの際に、漢字の線の数を間違えて書いてしまう。

分かってほしい誤解



音読ができない・・・
宿題をやっていないから？
やる気がないのかな？



- ・本人の努力不足ではない❌
- ・保護者のせいではない❌

支援と指導の例

- ・ノートに書くことを強要しない→別の方法を提示（ボイスレコーダーに録音する等）
- ・電子辞書を使った学習方法を取り入れる。
- ・テストでは、漢字にルビがふったものとふってないもののどちらが良いか選んでテストを受けさせる。
- ・例えば、「宿」という漢字を教える際には、黒板に「ウ、イ、百」とパーツごとに色を変えて書く。
「うちに イヌが 百匹来たら」と言いながら教え、思い出しやすくする。
- ・板書はゆっくりしていねいに、音読しながら書く。繰り返し、口頭で説明する。
- ・音読をさせる際は、あらかじめ音読する箇所を伝えておき、練習してきてもらう。

読み書きの困難な子どもを発見するため、様々な読み書きの検査がある。

検査を実施したうえで、一人一人に合ったトレーニング方法を見出し指導していく必要がある。

★教室にあるとうれしい本のご紹介★

宇野先生監修のこちらの本は、コミックエッセイになっており、大変読みやすくなっています。
待合室にありますので、ぜひお手にとってご覧ください。

（文責：山本）

